

アスパラガス「ふくきたる」を4月上旬に定植すると 定植年にa当たり30kg以上収穫できる

福島県農業総合センター 作物園芸部 野菜科

1 部門名

野菜－アスパラガス

2 担当者名

八木田靖司、大竹祐一

3 要旨

福島県アスパラガスオリジナル品種「ふくきたる」は定植年から生育が旺盛で多収であるが、定植年の収量は明らかにされていない。「ふくきたる」を用いてセルトレイで育苗した苗を4月上旬にパイプハウス内に直接定植すると、定植年において規格内収量がa当たり30kg以上得られることを明らかにした。

- (1) 2月上旬に128穴セルトレイに播種し2か月間育苗後、ポリポットへの仮植は行わず、茎数3本程度となったセルトレイ苗を4月上旬に直接ほ場に定植した。
- (2) 収穫期間は8月中旬から10月上旬となり、1年生株においてa当たり30kg以上の規格内収量を得られた。また、規格別収量はAM品が最も多くなった。
- (3) 1年生株において夏秋期に収穫した場合でも、2年生株の春どり収量はa当たり30kgを確保でき、規格別収量はAL品が多く、1年生株において収穫した影響はなかった(図2)。

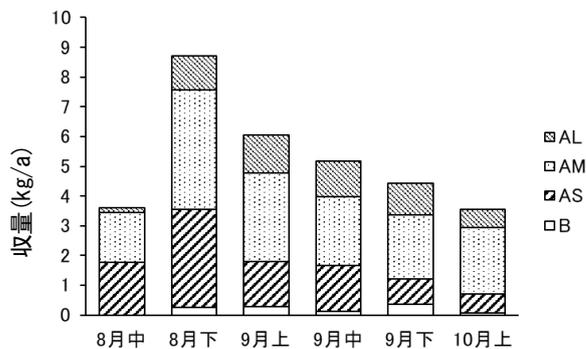


図1 1年生株の時期別規格内収量

※株間40cm、畝間150cm、166株/aとして算出した。
※茎数が株あたり10～15本で、直径8mm以上の茎が6本以上になった株から、新たに萌芽した茎を収穫した。
※収穫期間は8月13日～10月10日。
※規格は「福島県青果物標準出荷規格」に基づく。

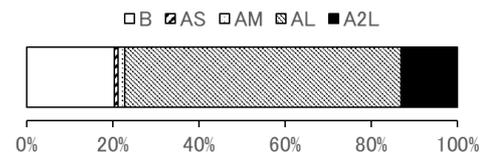


図2 2年生株春どり収量の規格別割合

※収穫期間は2月24日～3月14日。
※収穫は30kg/aに達するまで行った。
※規格は「福島県青果物標準出荷規格」に基づく。

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3～7年度
- (2) 研究課題名 主要野菜の安定生産技術の確立

5 主な参考文献・資料

- (1) 福島県野菜指導指針(技術編)
- (2) 大竹祐一ら, アスパラガス新品種「ふくきたる」の育成, 研究報告第7号, p.1-9, 2015.